

あぶなくない コント師

シティホテル3号室



ホントにコレが
カッコいいと思ってる
ふたりとも

通称「オシダ」
押田



キングオブコントの決勝に行ったら
単独ライブを開催すると随分前から宣言していたふたり、
ついにそのときがきた。6月の開催決定を記念して、
約半年ぶりとなる取材を敢行。撮影当日は
単独ライブのフライヤー撮影のためにレンタルしたという、
なんとなくゴージャスな意図したスーツを好み、
ナンパ引き締まった表情でムタに重たく口を開いた
「レンタル衣装を返す前」に、
せっかくだから撮影してほしいと、
タカとユージはそんなタカいことはあるハズ――

亮太
通称「リョータ」



打倒
ジワダサ

オレたちは己のジワダサと戦い続けている

――6月に開催が決定した初単独ライブのタイトルについて。

亮太 ABCお笑いグランプリの決勝(19年)に出たときにつけられたキャッチコピー「ジワダサさ満堂」が面白くて当時、同期とかからよくいじられていて、オレらもそれに納得。数年前に撮影した資料写真は「ジワダサ」のシンボルなんです。

押田 ああ資料もめっちゃいいと思ってやってるんですよ。何もふざけてないというか。

亮太 そういう(自分たちの)部分に負けないうぞ、という気持ちが単独のタイトルに込められています。

押田 そう、オレたちはずっと戦い続けたいという気持ち。

――序盤で恐縮ですが再確認させてください。何と戦ってるって?

押田 自分たちの中に潜のカイブツ「ジワダサ」です(裏顔)。

亮太 自分たちに埋め込まれたイメージなのか何かが不明ですが、やっぱりあの資料はおかしいと思いますもん。

押田 数年前に周りから指摘されて気づきました。

亮太 あの資料には負けたくない、という気持ちです。

――自分たちで自信満々で良いと思って撮った資料に自分たちが負けないぞって。ナンセンスカ。なんとなく神回答みたいになってますから。

亮太 ……です。でも、ジワダサに負けまいと打ち立ててやろうとしていることがすでにタカい。永久に抜け出せないところで空回りして走り続ける。ただ、そのタカさを笑ってもらおうとは思ってません(真顔)。

押田 タカくなりたいたとは思ってません(真顔)。

亮太 カッコよくなりたいと思ってますから



コレです

(決めの真顔)。

――今回、フライヤー用の衣装で本紙撮影も行いましたが、2人ともずっと「カッコいいオレたち」だと考えていて、あえてタカくしている、そーゆー世界観なのか、と思いがたは撮影しましたか?

亮太 本紙にカッコいいと思っていました。せっかくだからGOGA(紙面もこれがいい。いつもと違うカッコいい雰囲気だからこころはウキウキだったか。確かに撮影のとき温度差を感じましたね。

――ハッキリとした温度差。何か違うのかな。

亮太 とにかく色んなことを間違えようですよ。錦野さん(ネコニクス赤ちゃんのほう)から「それは一生治らないからいいんだよ、それが面白いんだから」と言われました。核の部分でタカいという。

押田 取材でまた間違えていた。オレたちはまた一つ気づけた。こうやって日々成長していく…

――とはいえ、2人のネタは信頼と実績がこたえませんか。

亮太 ネタコレクターになりたいと宣言して数年。当初100本と言っていたネタの数は今は「6」。

――まさかの大幅減!!

押田 捨てたのではなく、面白くなるまで磨かせている。熟成室にしまっている感じです。



シティホテル3号室 第一回単独公演
「ジワニモマケズ ダサニモマケズ」

日程= 6/6 開場19:00 開演19:30
6/7 開場12:30 開演13:00
会場= ユーロライブ(東京・渋谷)

「ジ・ワ・ニ・モ・マ・ケ・ズ」 ダ・サ・ニ・モ・マ・ケ・ズ

むりくり

ジ 徐々に変った
KOC後

元々仕事はなかったで、KOC決勝後はたまに収録に行ったり、営業に行ったり仕事が増えた。シニレラストーリー的なものに変化はあっても、やっぱりジワッと徐々に変わりました。(亮太)

ワ 「わかるよ」
「いや、わかってない」

さあまあなごとき持論を展開する亮太に「わかるよ」といって持論をぶつけていく押田の回はよくあるコンビの展開。だが、押田は亮太の言いたい事とは全然違うらしい。

ニ 苦手だとは
思っていないトーク

はたから見たらトークがうまくいってないように見えるかもしれないが、亮太も押田もトークは四手ではなく、嫌いでない。なんなら好き。これからは前向きにトークしていきたいと思ってる(押田)。

モ 持って生まれた
もので頑張っている

お笑い界にゆかりが深い亮太だが、そういう持って生まれたものの中で、けっこう頑張っているんだと思えた。この頑張りって人生を歩んでいること。(亮太)

マ マネジャーさん経由で
届く「心配」の声

押田の元マネジャーのマネジャーから日替わりで太田社長が押田(インスタ)やSNSで半端なネタの自撮り(写真掲載中)をこぞ心配しているという面が聞かされた。「理解できないものは人を不安にさせる」とする押田談。

ケ 「傾向はなし」
俺らの単独

日常切り取り系とか、減茶西茶バカバカしい愛憎な設定とか、キョウ強め系とか、それぞれ得意分野の周りから「(コト)広げていく傾向のよう」ものがあるけど、オレらはそういうのはナイ。全部試してみよう(亮太)

ズ ずしり来た
「太田上田」

KOC後にゲストで呼んでいただき、1時間ほど話をし終わったあと、太田さんと全盛期でなかったこと、急に背筋が伸びて、そこから少し話をさせてくださいと申し出た。2人とも通った意味でシビれた。

ダ 大丈夫。オレたちと
トモダチになれる!

初単独ではシンプルにネタだけ披露する予定。すべて観終わるとオレたちのことを自分たちの友人に思えるはず。オレたちが何を面白く思っているかが見えるはず。

サ さつきから
何の話してるの?

たとえ話として長く話せば話せば、最終的に何の話なのかよくわからなくなる。さつきは、ふたつとも。

ニ にじみ出てきた?
ニシ

昔はなかなかツボが、最近ではコントの役、自分たちの二つのようなものが集まってきた。感覚あり、初単独でセリ、カマしてあげた。

モ もちろんやりたい
演技の仕事

役者歴に裏打ちされた押田。監督業もこなすタイタン(八木M6)に「こへでも出たさきで」とアビールした分、映画「怪獣ロウ」に誘われる。押田いわく、以前、八木M6への失敬が、失敗し、離れられたからという。



マ マジで使える
ところあります?

前のめりになりすぎるコンビではないと自覚があるため、取材中たびたびのセリが飛び出す。大丈夫、たぶん。

ケ 稀有な
コンビ

つかみどころのないコンビという自己分析から、豊田(芸人)や、芸人やら、無理やりカテゴライズしてみようとするが、当方すべてに当てはまる。それはそれで稀有。

ズ ずば抜けている
前向き力

とにかく何事にも前向き、引くほど、ネタ作りも西ではないらしい。シンプルに根が明るいシティホテルの裏。

編集メモ
★今回の取材でもさまざまな話題で亮太と押田談の持論が展開された。あたりと小難しい感じの表情と口調で話すが、じっくり聞かせるが、意味ナンデ「ハハ?(腹)」となることしばしば。一方、ネタ作りとかスタンスとか、濃い話もあったりなかったり。そーゆーのはカッタイ。いつの日か(おお)カルチャー誌で60ページくらいの特集を組んでいただけるようなその機会まで、本人たちの「熟成室」へ。持ってマス。

特別付録② 赤ちゃんのマグネット広告風シール

そのお悩み
赤ちゃんに
お任せください!

●日々のストレス
●やる気ゼロ問題
など

赤ちゃんは
駆けつけ
ないケド!

めんどくさい
解消!
30分

赤ちゃんは
駆けつけ
ないケド!

赤ちゃんは
駆けつけ
ないケド!

特別付録① シティホテル3号室のトモダチシール(もちろん粘着力ゼロ) 切り取って自由に加工をお楽しみください

